

NEWS RELEASE

ヨコオとして初めて「JAPAN BUILD OSAKA 建設 DX 展」に出展 ～ トラックや建機の鍵開閉をスマホで可能に！鍵管理の悩みを解決する鍵開閉システムを出展 ～



第3世代遠隔鍵開閉装置

株式会社ヨコオ（本社：東京都千代田区、社長：徳間孝之）は、このたび、8 月 27 日（水）～29 日（金）にインテックス大阪で開催される「JAPAN BUILD OSAKA 建設 DX 展」に初めて出展し、現場の作業効率化、省人化につながる製品・サービスとして、MaaS 関連製品・システム・アンテナ製品をブース内に展示します。

ヨコオは長年、自動車向け製品で培った技術や高性能、高品質な製品を展示し、本展示会を通じて建設業界での知名度向上と新しいマーケットへの参入可能性の検証、新規顧客獲得活動を行っていきます。

主な展示物としては、スマートフォンなどの操作により、トラックや建機、農機のドアの施錠、解錠を遠隔で行うことができる「第 3 世代遠隔鍵開閉システム」を展示します。第 3 世代遠隔鍵開閉システムは、幅広い形の鍵形状に対応することに加え、24V 車両にも対応しています。また、従来製品に対し小型軽量化を実現したことで、搭載スペースに限りがある車両および、建機や農機への搭載自由度が向上しています。

さらにオプションとして専用 NFC リーダーを追加することにより IC カード認証機能を付与することも可能になります。認証装置を車両の窓付近に設置させることで、スマートフォン以外にも、会員証や社員証などを用いた鍵開閉も可能にします。

また、電波式センサーを用いて遠隔で水位を監視する「残量モニタリングシステム」を初めて出展します。トラックやバス、建機などのディーゼル車両に必要な不可欠なアドブルー（高品位尿素水）ですが、多くの事業者様はアドブルーを保管しているコンテナにカバーをかけたり、離れた専用の建屋で保管・管理しているため、すぐに確認できないという課題があります。本システムは、クラウドを活用して水位を遠隔で監視し、設定した残量を下回ると自動でアラートメールが送信されます。メールの受信者である担当者に補充の手配を促すことで、業務効率を測ることが可能です。

さらに、アドブルー以外にも、薬品やその他の液体などにも応用が可能になることに加えて、国内だけではなく海外にも販路を広げていきたいと考えています。

第 3 世代遠隔鍵開閉システムと残量モニタリングシステムは現在、共に試験運用を通じた検証を行っている段階です。会期中には技術者もブース対応しているので、建設 DX 展の出展を通じ、運用を行いたいと考える事業者様を探し、量産化を目指していきます。

<参考資料>

■ 展示会概要

名称 : JAPAN BUILD OSAKA 建設 DX 展
会期 : 2025 年 8 月 27 日(水)~29 日(金) 10:00~17:00
会場 : インテックス大阪 / ブース番号 6 号館 A の 15-34

■ 主な展示物

第 3 世代遠隔鍵開閉システム

スマートフォンなどの操作により、トラックや建機、農機のドアの施錠、解錠を遠隔で行うことができる遠隔鍵開閉システム。本鍵開閉システムは、幅広い形の鍵形状に対応することに加え、24V 車両にも対応していることで、トラックや建機、農機にも搭載することが可能です。



残量モニタリングシステム

電波式センサーを用いて、遠隔で水位をモニタリングするシステム。クラウドを活用して水位を遠隔で監視し、設定した残量を下回ると自動でアラートメールを送信。メール受信後に補充の手配を促すことで、業務効率を測ることが可能です。



透明アンテナ

幅広い帯域(4G, 5G, Wi-Fi6, Wi-Fi6E, Wi-Fi7)に対応した透明アンテナ。フィルム部分には、線幅 3 μ m 以下の極細金属メッシュを使用することで、世界最高水準となる 80%以上の透過率を実現しています。



(注) ニュースリリースに記載されている内容は報道発表日時点の情報です。その後、予告なしに変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

- ◇ 製品に関するお問い合わせ、購入についてなど
(記事掲載いただける場合、下記番号をお使いください)
株式会社ヨコオ インキュベーションセンター 井上
solution-sales@group.yokowo.com
TEL: 03-3916-3114
- ◇ 本件に関するお問い合わせ先
株式会社ヨコオ 広報部 松本
TEL: 03-3916-3179
携帯: 080-2275-3255
E-mail: h-matsumoto@jp.yokowo.com